

私たちにできること

誰もが暮らしやすい地域をめざして 多文化共生のまちを考える

神奈川県における外国人籍の比率
2.493%
42人に一人が外国人籍です

その中でも、横浜市中区が一位と
もっとも多く
10人にひとり外国人籍です

日本語を母語としない

「外国につながる子どもたち」への学校での日本語教育の実態についてお話を聴き、多様な人々が互いに尊重し合って暮らす地域づくりのために私たち大人は何をすべきか、何ができるのかを考える。

内容

講演とグループワーク

講師

日本語支援拠点施設「ひまわり」
日本語支援アドバイザー
(横浜吉田中学校主幹教諭)

白濱 小恵子先生

日時：令和5年1月22日（日）

14時～16時

会場：なか区民活動センター（中区役所別館1階）

費用：無料

対象：多文化共生や地域づくり・まちづくりに関心のある方

募集：30名（先着）

【申込み方法】

右の二次元コードまたは
電話でお申込みください

【申込先・問い合わせ】

なか区民活動センター
045-224-8138



横浜市電子申請システム

※コロナ感染症予防対策として窓の開放など行います。

手指消毒やマスクの着用にてご参加ください。

※いただいた個人情報は当講座の運営管理の目的以外に
使用しません。



アクセス

JR 関内駅(南口)より徒歩7分

市営地下鉄関内駅(1番出口)より徒歩7分

みなとみらい線日本大通り駅(3番出口)より徒歩4分

主催：かながわコミュニティ学習支援実践研究会(神奈川県社会教育士会)

共催：なか区民活動センター

後援：一般社団法人 日本社会教育士会